



～ 三年ぶりの開催です! ～
沼津市立図書館 文芸講座 『万葉集』を読む

要 旨

市立図書館では、文芸への理解と関心を深めていただくために文芸講座(全3回)を開催します。常葉大学短期大学部名誉教授 尾崎富義氏を講師にお招きし、「万葉集」の代表的な歌を読み解くとともに、昨今のコロナウイルス感染症の流行を受けて、万葉時代の疫病流行にかかわる歌についてもお話しいたします。

概 要

1 各回日時と内容

第1回 6月 3日(金) 18時～19時30分

柿本人麻呂の歌「東の野にかぎろひの立つ見えて」を読む

第2回 6月10日(金) 18時～19時30分

山部赤人の歌「田子の浦ゆうち出て見れば」を読む

第3回 6月17日(金) 18時～19時30分

疫病で死んだ遣新羅使人 ^{ゆきのやかまろ}雪宅満の追悼挽歌を読む

2 場 所 沼津市立図書館 4階 視聴覚ホール

3 受 講 料 無料

4 対 象 高校生以上

5 定 員 各回100人(先着順)

6 申込方法 令和4年5月25日(水) 9時30分から

電話、電子メール、直接図書館カウンターにて受付

7 その他 しずおか県民カレッジ連携講座です

お問い合わせ先

沼津市立図書館 沼津市三枚橋町9-1

直通:055-952-1234 メール:library@city.numazu.lg.jp



『万葉集』

を読む

受講料
無料

令和4年度沼津市立図書館

文芸講座



現存するわが国最古の歌集『万葉集』
今回の講座では、柿本人麻呂、山部赤人の代表的な歌と、
新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、
万葉時代の疫病流行にかかわる歌を読みたいと思います。



常葉大学短期大学部名誉教授

尾崎富義さん



第1回 6月 3日(金)

柿本人麻呂の歌「東の野にかぎろひの立つ見えて」を読む

第2回 6月10日(金)

山部赤人の歌「田子の浦ゆうち出て見れば」を読む

第3回 6月17日(金)

ゆきのやかまろ
疫病で死んだ遣新羅使人雪宅満の追悼挽歌を読む

各回 18:00~19:30 (開場17:30)

沼津市立図書館4階 視聴覚ホール

対象 高校生以上 定員 100名(先着順)

申込方法



5月25日(水)9:30から

電話、電子メールまたは図書館カウンターにて受付

〈電子メール申込受付〉

- ・参加者氏名(ふりがな)・電話番号
- ・受講日
- ※ 件名に「文芸講座申込」とご記入ください。



講師紹介

尾崎富義さん

1947年 大分県生まれ

1975年 國學院大學大学院

文学研究科博士課程修了

現在

常葉大学短期大学部名誉教授

静岡新聞SBS学苑講師

(万葉集・古事記)

主要共編著に『万葉集の歌と

民俗諸相』(おうふう、2015年)

等がある。

★お問合せ★ 沼津市立図書館

電話 055-952-1234

メール library@city.numazu.lg.jp